

# ウォールスタット直結I/Fに新機能

実物件に即したシミュレーションが可能に

## 変換内容 一覧表

※これだけ多くの内容をwallstatへ変換します。  
(太字はバージョンアップ項目)

◇部材  
横架材：土台/大引/桁・梁/登り梁/斜め梁/母屋/棟木/隅谷木  
柱・束：通し柱/管柱/平柱/階段柱/ポーチ柱/小屋束/地束  
羽柄材：筋違/窓台/窓まぐさ

◇構面  
鉛直構面：耐力壁/準耐力壁/制震壁  
水平構面：床構面/火打ち構面/屋根構面←22年4月頃対応予定

◇接合部 (在来軸組工法)  
横架材：仕口/継手/端部カット/羽子板ボルト (1本引) 同 (2本引)  
引きボルト (1本引) 同 (2本引) / 短冊金物  
柱・束：柱頭/柱脚/端部カット/端部カット (ポーチ柱) / ホールダウン金物

■接合部 (金物工法)  
横架材：仕口金物の種類+下記の条件  
樹種/対梁/対柱 (柱頭) / 対柱 (途中) / 接合方向材厚み (平柱)  
柱・束：端部カット (勝柱の柱頭)  
柱金物の種類+下記の条件①~③  
①対梁、対柱 (継手) / 対土台、対基礎  
②柱位置：中間、出隅、半島 (袖壁の先端)  
③スリット方向：東西、南北

新しいI/Fでは、梁受け金物なら接合部形式 (対柱、対梁など)、樹種、相手材の材厚の3種類、柱金物な

金物の耐力は接合部の収まり (対梁、対柱) や樹種などによって異なる、メーカーによって1つの金物で6種類のパラメータを設定している例もある。だが、従来は金物1種類について1つのパラメータしか出力できず、ユーザーは最も低い数値を選択して設定していた。また、梁受け金物や羽子板ボルトを2個使う場合、従来は1個しか出力できなかった。

高基礎の拘束フラグ  
台形耐力壁にも対応  
従来は基礎に乗った土台として認識されなかつた玄関周りなどの高基礎の柱を基礎に拘束されるようにした。従来は基礎に乗った土台として認識されなかつた玄関周りなどの高基礎の柱を基礎に拘束されるようにした。

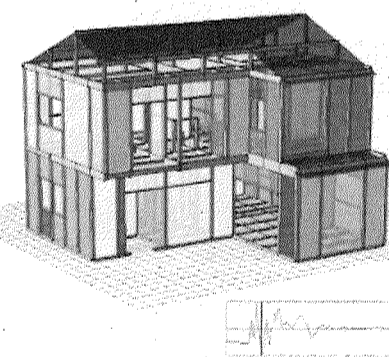
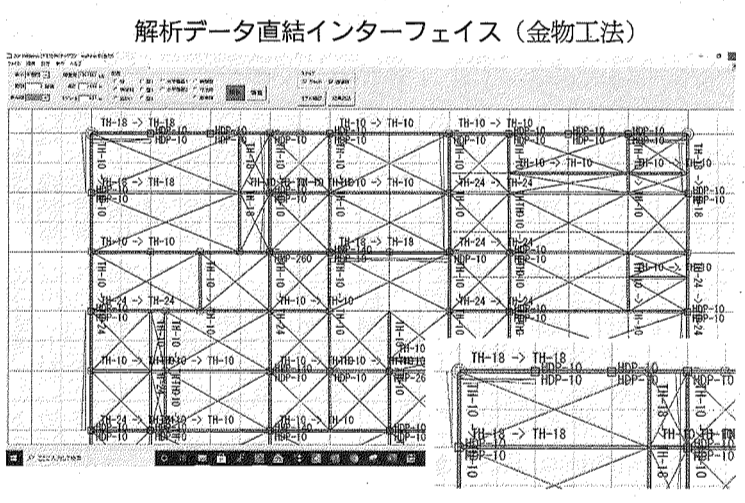
金物の耐力は接合部の収まり (対梁、対柱) や樹種などによって異なる、メーカーによって1つの金物で6種類のパラメータを設定している例もある。だが、従来は金物1種類について1つのパラメータしか出力できず、ユーザーは最も低い数値を選択して設定していた。また、梁受け金物や羽子板ボルトを2個使う場合、従来は1個しか出力できなかった。

金物の耐力が自動選択  
プレカットCADのウォールスタット直結I/Fは、プレカットCADでの耐力壁 (面材) 入力②の接合部 (部ごとの詳細パラメータ出力) ③金物2個使用で入力したCADデータを直接ウォールスタットの解析データに出力するシステムで、再入力の手間なく、倒壊解析シミュレーションが

収まり、樹種に応じた  
金物の耐力が自動選択  
プレカットCADのウォールスタット直結I/Fは、プレカットCADでの耐力壁 (面材) 入力②の接合部 (部ごとの詳細パラメータ出力) ③金物2個使用で入力したCADデータを直接ウォールスタットの解析データに出力するシステムで、再入力の手間なく、倒壊解析シミュレーションが

プレカットCADのウォールスタット直結I/Fは、プレカットCADでの耐力壁 (面材) 入力②の接合部 (部ごとの詳細パラメータ出力) ③金物2個使用で入力したCADデータを直接ウォールスタットの解析データに出力するシステムで、再入力の手間なく、倒壊解析シミュレーションが

## ネットイーグル



金物工法直結インターフェイス (合板+石膏ボード)

は物件ファイル (CSV形式) に対応するパラメータファイル (Data.csv) をセットで送付する必要があり、保管もセットでなければならなかった。物件ファイル内に使用パラメータを付加することで、1つのファイルの受け渡しだけで済むようにした。

祖父江社長は「ウォールスタットでは在来工法と金物工法、制振壁のある建物とない建物を並べてシミュレーションし、揺れ方の違いを比較できるほか、胴差にだけ金物工法を使った物件や金物工法で土台や小屋束が在来工法の物件などもシミュレーションできる。特に非住宅木造建築では構造計算上は問題なくても、実際に揺らせるともう少し補強が必要の部分、組み替えが必要の部分がある。ウォールスタットはVer.5で計算時間が格段に短縮され、より手軽に利用できるようなり、ますます活用の幅が広がっていく」と話す。

祖父江社長は「ウォールスタットでは在来工法と金物工法、制振壁のある建物とない建物を並べてシミュレーションし、揺れ方の違いを比較できるほか、胴差にだけ金物工法を使った物件や金物工法で土台や小屋束が在来工法の物件などもシミュレーションできる。特に非住宅木造建築では構造計算上は問題なくても、実際に揺らせるともう少し補強が必要の部分、組み替えが必要の部分がある。ウォールスタットはVer.5で計算時間が格段に短縮され、より手軽に利用できるようなり、ますます活用の幅が広がっていく」と話す。

祖父江社長は「ウォールスタットでは在来工法と金物工法、制振壁のある建物とない建物を並べてシミュレーションし、揺れ方の違いを比較できるほか、胴差にだけ金物工法を使った物件や金物工法で土台や小屋束が在来工法の物件などもシミュレーションできる。特に非住宅木造建築では構造計算上は問題なくても、実際に揺らせるともう少し補強が必要の部分、組み替えが必要の部分がある。ウォールスタットはVer.5で計算時間が格段に短縮され、より手軽に利用できるようなり、ますます活用の幅が広がっていく」と話す。

祖父江社長は「ウォールスタットでは在来工法と金物工法、制振壁のある建物とない建物を並べてシミュレーションし、揺れ方の違いを比較できるほか、胴差にだけ金物工法を使った物件や金物工法で土台や小屋束が在来工法の物件などもシミュレーションできる。特に非住宅木造建築では構造計算上は問題なくても、実際に揺らせるともう少し補強が必要の部分、組み替えが必要の部分がある。ウォールスタットはVer.5で計算時間が格段に短縮され、より手軽に利用できるようなり、ますます活用の幅が広がっていく」と話す。

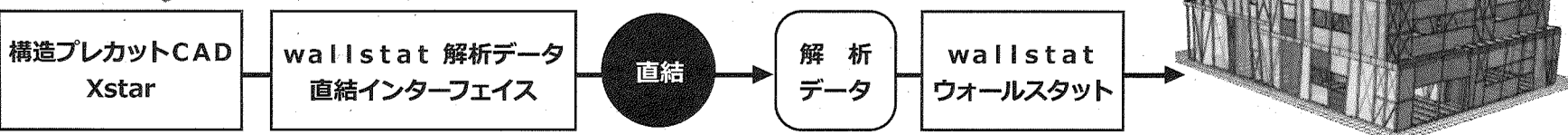
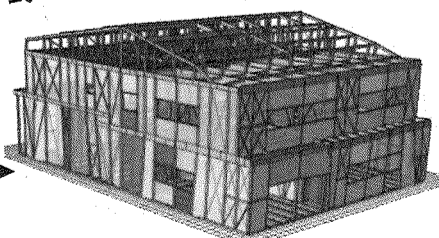
問われる「総合力」、差別化へ

構造プレカットCAD OPEN-NET Xstar オプション

## wallstat 解析データ直結インターフェイス

ウォールスタットの解析データに直接書き込む方式なのでウォールスタットのフル機能を使った、信頼性の高い倒壊解析シミュレーションで、耐震安全性を確認できます!

倒壊解析シミュレーション



**NET EAGLE**  
ネットイーグル株式会社  
<https://www.neteagle.co.jp>

■本社  
〒819-0001  
福岡市西区小戸  
3-54-50  
050-3536-5961

■中部テクノセンター  
〒483-8213  
愛知県江南市古知野町  
朝日165 ナガタニビル3階  
050-3538-0221

■東京CADセンター  
〒108-0023  
東京都港区芝浦2-14-4  
オアゼネクス芝浦5階  
050-3533-2894